

市役所からの お知らせ



*市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、秋田市ホームページをご覧ください。http://www.city.akita.akita.jp/

新しい土崎消防署は鉄筋コンクリート造2階建て。6階建ての訓練塔や泡消火薬剤タンクなども併設。



土崎消防署が 移転しました

5月1日、土崎消防署が土崎市民グラウンド隣に新築移転しました。新しい土崎消防署には、石油コンビナート災害や水難救助などに対応する装備や車両を配備しています。

管轄区域▼土崎港、港北、將軍野、寺内、外旭川、飯島、下新城、上新城、金足、八橋(二部)

●問い合わせ 土崎消防署
☎(845)0285

山菜や寄生虫の 食中毒にご注意を!

有毒な植物を山菜と間違えたり寄生虫が入り込んだ魚や貝を食べ



たりしないよう、正しい知識を身につけて食中毒を防ぎましょう。
あいまいな知識で山菜を食べない

◆食用だと確認できない植物は絶対に食べないでください

◆新芽や根だけで種類を見分けるのは難しいことです。専門家の指導を受けて、正しい知識と鑑別方法を身に付けましょう

◆山菜採りでは、有毒植物が混ざらないよう注意しましょう。シドケ(食用)とスイセンの葉(毒)、ニラ(食用)とスイセンの葉(毒)は間違えやすいので特に注意!



魚の調理は寄生虫に気を付けて

◆ブラックバスやアユ、ウグイなど、寄生虫が多い淡水魚は刺身などの生食を避けて加熱調理しましょう

◆内臓の寄生虫が筋肉に移ることもあるので、鮮魚はなるべく早く内臓を取り除きましょう

◆川魚を調理するとき、まな板な

どの調理器具から寄生虫に感染することがあります。手をよく洗うのはもちろん、器具もよく洗って熱湯で消毒しましょう

●問い合わせ 衛生検査課
☎(883)1181

通学路などの最高速度を規制する「ゾーン30」

秋田県警では、区域を定めて制限速度を時速30キロに規制する「ゾーン30」の取り組みを行っています。学校の近くや住宅密集地への車の流入量を減らして、歩行者や自転車の通行を優先させることで、交通事故を防ぐのが目的です。現在、ゾーンは飯島南・旭川・東・中通・旭北・牛島小学校に設定して、出入り口には標識や看板があります(写真)。車はゾーンの通り抜けを控え、区域内では制限速度30キロを厳守してください。

●問い合わせ 秋田県警交通規制課☎(863)1111(代表)



この看板の向こうが「ゾーン30」です。注意して運転してくださいね。

医療機関、薬局へは「お薬手帳」を忘れずに

処方された薬の名前や飲む量、回数などの記録を残すための「お薬手帳」。東日本大震災の救急現場では、持病や使用薬剤を判別するときに役立ちました。

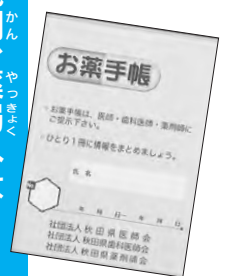
医療機関を受診するときは手帳を提出してください。また、処方せんをもらったら、変更の有無に関わらず薬局に提出して記入してもらいましょう。変更がないことも大事な記録です。毎回提出することで、初めてみなさんの「薬の記録」が完成します。

なお、薬を重複して服用することの防止や飲み合わせのチェックのため、手帳は医療機関ごと、診療科ごとに分けず、1冊にまとめましょう。

◆処方せんの有効期間は、発行日を含めて4日間です

処方せんは、発行日を含めて4日以内に薬をもらわないと無効になってしまいます。忘れずに薬をもらいましょう。

●問い合わせ 秋田県薬剤師会 秋田中央支部☎(835)8855



6月から医療機関で各種検診がスタート

健康な今こそ
受けようがん検診



6月から市内医療機関で、大腸がん・前立腺がん・子宮頸がん・骨粗しょう症・歯周疾患検診を実施します。いつまでも健康に過ごせるように、自分の体は検診でチェックしましょう。

検診を希望するかたは、次号の広報あきた5月17日号と同時に全戸配布する「秋田市の健診ガイド」(右)をご覧ください。



問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1176

対象

- ①秋田市に住民票があり、勤務先などで検診を受ける機会がないかた
 - ②東日本大震災により秋田市に避難しているかた
- * 検診ごとに対象年齢がありますのでご注意ください。

大腸がん検診

対象▶昭和49年3月31日以前に生まれたかた(治療中のかたを除く)
内容▶問診、便潜血反応検査(2日分)
料金▶1,500円

前立腺がん検診

対象▶昭和39年3月31日以前に生まれたかた(治療中のかたを除く)
内容▶問診、血液検査 料金▶1,500円

子宮頸がん検診

対象▶来年3月31日時点で20~39歳の女性、および40歳以上で今年度偶数歳になる女性
内容▶問診、子宮頸部細胞診検査(希望者には超音波検査も) 料金▶1,800円

骨粗しょう症検診

対象▶来年3月31日時点で40・45・50・55・60・65・70歳になる女性
内容▶問診、X線または超音波による骨塩定量検査 料金▶1,300円

歯周疾患検診

対象▶30・40・50・60・70歳になるかた
内容▶問診、口腔内検査 料金▶700円



次のページから「医療機関で受ける乳がん検診」「雄和・河辺の集団健診」「日曜健診」を掲載しています。



穂積市長が秋田市文化団体連盟の村井会長(左)に感謝状を渡しました



かっこいい誕生！

秋田市文化団体連盟から寄贈
エリアなかいちの
新たなシンボル誕生！

(財)秋田市文化団体連盟村井稜雲会長)から、エリアなかいちのシンボルにと、佐竹公に仕えた忠義の飛脚、与次郎の石像が寄贈されました。

4月14日に除幕式が行われ、マスコットキャラクターとしておなじみの飛脚ポーズの与次郎が姿を現しました。自身が祀られている千秋公園本丸の与次郎稲荷神社を、腰に手を当て見つめています。中心市街地の新たな撮影スポット。記念に一枚いかがですか？



津波に襲われ泥だらけになった家を清掃して回りました(気仙沼市)



4月8日、福祉保健部次長が船山さん(右)に感謝状を渡しました

厚生労働大臣から感謝状
継続した支援で
被災者の心に寄り添う

秋田市のNPO法人秋田パドラーズに厚生労働大臣から感謝状が贈られました。秋田パドラーズは、震災直後から宮城県気仙沼市と岩手県陸前高田市でヘドロの撤去や物資の提供を始め、現在も支援を続けています。

理事長の船山仁さんは、「被災者との交流を続け、彼らのニーズに応じた人的・物的支援を続けていきます」と話してくれました。
* 秋田パドラーズが定期的に行っている「被災地訪問応援団」の情報を23ページに掲載しています。